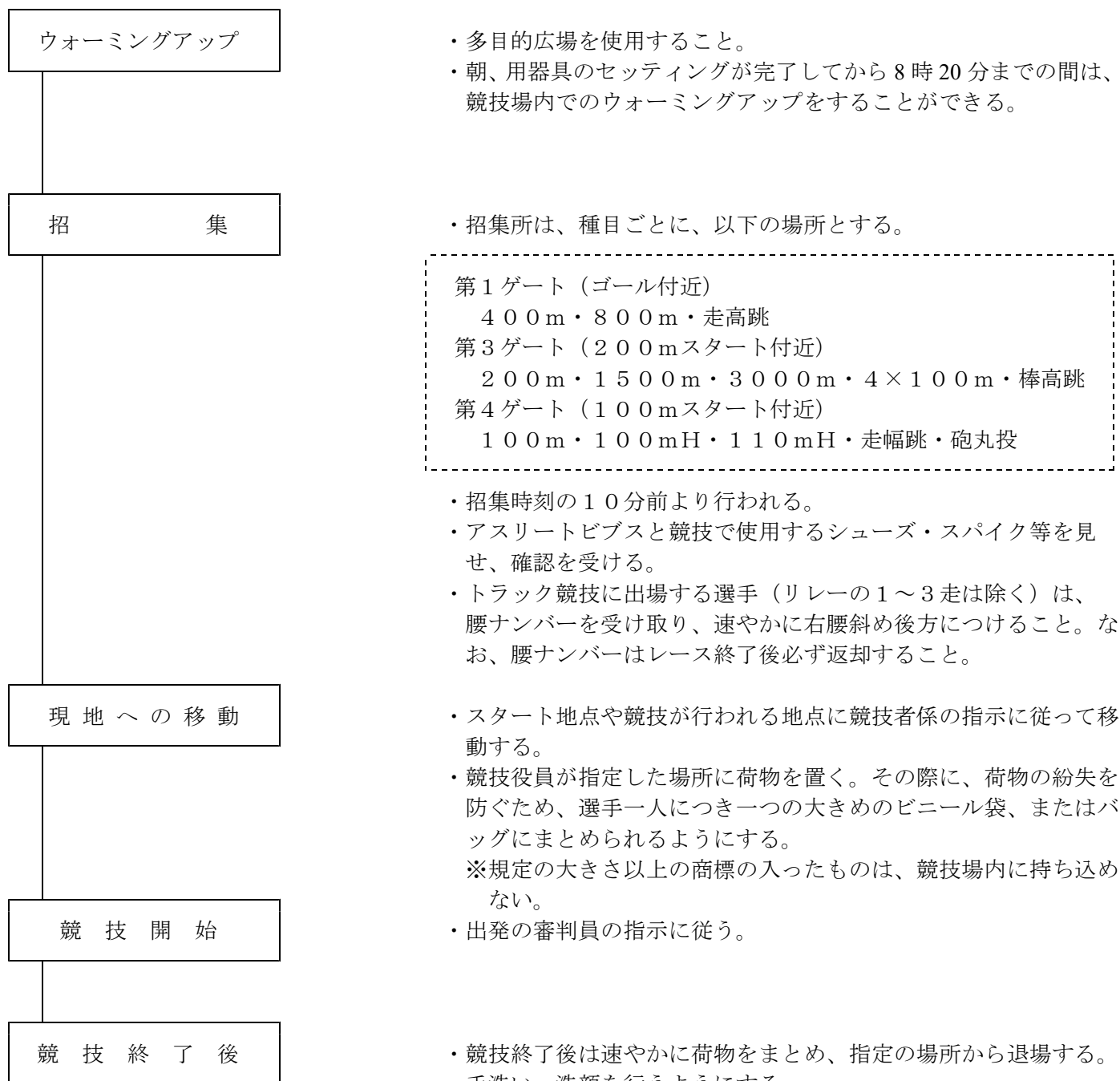


競技注意事項(高崎会場)

1. 競技方法 2020年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2. アスリートビブス 個人アスリートビブス(男女赤字)を胸背部につける。ただし、跳躍競技は、胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手(リレーの1~3走者を除く)は全員腰ナンバー(大会本部で用意する)を右腰後方に付ける。
3. 招 集 ○トラック競技は競技時刻の20分前、フィールド競技(棒高跳を除く)は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。
○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○招集所は、別紙の選手注意事項に、種目ごとに指定された場所とする。
4. 練習場 ウォーミングアップ場は、「多目的広場」のみとする。ただし、選手注意事項に示された時間に限り、本競技場内の使用を可能とする。
5. 使用器具 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。バトンも本部で用意したものを使用し、レース後ただちに係員に返すこと。
6. トラック競技 ○不正スタートをした競技者は、1回目で失格とする。
○タイムレースとして決勝は行わない。同記録は0.001秒まで着差判定を行い、順位を決定する。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
7. フィールド競技 走幅跳、砲丸投は3回試技とし、トップ8は行わない。
8. ユニフォーム リレー競技に出場の場合、ランシャツ(ベスト)は同一ユニフォームとする。
9. バーの上げ方 男子走高跳 140 145 150 155 160 165 170 以後5cm
男子棒高跳 200 220 240 250 260 以後10cm
女子走高跳 120 125 130 135 140 145 150 以後5cm
※当日変更することがある
10. スパイク トラック種目・走幅跳・棒高跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。
11. シューズ 靴底の最大の厚さについては、以下の通りとする。
フィールド種目・800m未満のトラック種目 20mmまで
800m以上のトラック種目 25mmまで
12. 表彰 各種目の1~8位に賞状を授与する。
※種目別の表彰は行わない。競技終了後、顧問が速やかに当日指定した場所まで受け取りに来ること。
13. その他 ○当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
○当日の選手の変更は一切認めない。
○競技する選手以外は競技場内に立ち入ることはできない。
○空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
○応援幕はメインスタンド最上段か競技に支障が出ないメインスタンド以外の競技場フェンスに、のぼりはメインスタンドの最上段に設置すること。
○テントはスタンドの上段に設営すること。
○スタンドの手すり際に立っての応援や、メインスタンドでの集団応援は禁止する。
○中学生は携帯電話を競技場内では原則として使用しないこと。
○トランシーバーを使用する場合、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。
○熱中症予防のため、選手・応援生徒ともに、適宜水分補給を行うなど、体調管理に気を付けること。具合が悪くなった選手・生徒は、近くの審判員に声をかけ、指示を仰ぐこと。

選手注意事項(高崎会場)

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、リレーに出場する選手は下の注意事項も守って下さい。



- ※ リレーについて
- ・招集は4人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。
 - ・オーダー用紙を8:30までに、学校受付に提出すること。その後の選手変更については、招集時刻の1時間前までに、学校受付を通して、審判長へ申し出ること。